

令和3年度事業計画

猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、我が国においてもあらゆる分野に大きな打撃を与えております。シルバー人材センター事業では、コロナ禍で全国的にみても就業機会が減少しており会員数においても平成30年度から第二次会員100万人達成運動を展開する中、令和2年11月末時点での速報値は709,599人(対前年同月比△2.3%)といずれも非常に厳しい状況が続いています。

このような状況下での当センターの令和3年度においては、加茂市の行政健全化政策による事業の見直しに伴う受注減や会員数の減少による人手不足から受注が困難な状況等により、受託事業において6,375千円減額となり、また労働者派遣事業においてもコロナ禍により受注が減少していることから受託収益は1,000千円減額の見込みとなりました。補助金については、昨年度に引き続き加茂市と国から同額が交付されることになりましたが、経常収益は対前年比7,398千円減額の207,232千円の予算となりました。

今年度も引き続き会員拡大を最重点課題とし「ひとり1会員入会運動」を推進するとともに、地域の実情を見極め新たな就業先の開拓に努め、効率的に事業を推進し、会員皆さまの健康と安全就業を第一に考え、以下のとおり事業計画を定め事業を展開してまいります。

コロナ禍において制約のある中まだまだ厳しい状況が続くことが予想されますが、新しい生活様式を実践しながら今年度も会員皆さまと一丸となって事業の向上を図ってまいりたいと思います。

基本方針

- 1 会員の加入促進を図る
- 2 就業先の開拓を図る
- 3 適正就業ガイドラインの遵守
- 4 安全就業の推進と健康管理に努める
- 5 財源の確保と予算の効率的執行に努める
- 6 組織活動を通して地域社会との連携を図る
- 7 女性会員の活動をさらに支援する
- 8 各種講習会の実施
- 9 会員交流事業の推進

事業実施計画

1 会員の加入促進を図る

会員の加入促進を最重点課題とする。

(1)今年度も引き続き、全会員による「ひとり1会員入会運動」を展開する。

(2)市広報等により加入促進を図る。

(3)入会説明会ほか、管内センターと連携しながら、広くPRし加入促進を図る。

2 就業先の開拓を図る

(1)公共、民間を問わず新規開拓を図る。

(2)新潟県シルバー人材センター連合会と連携しシルバー派遣事業を推進する。

(3)関係機関との連携を密にし、就業機会の確保を図る。

3 適正就業ガイドラインの遵守

臨時的・短期的な業務(概ね月10日程度を目安)、軽易な業務(概ね週20時間程度を目安)の働き方の徹底を図る。

4 安全就業の推進と健康管理に努める

(1)安全就業基準を遵守する。

(2)安全管理委員会及び安全就業対策推進委員による就業現場の巡回のほか、安全管理全般の指導を行う。

(3)会員の健康促進を図る。

(4)新型コロナウイルス感染症予防の徹底を図る。

(5)事故防止の徹底を図る。

5 財源の確保と予算の効率的執行に努める

センター事業の安定した運営を図るため、受託事業収益と補助金等の安定した確保を図る。予算の執行にあたっては経費の節約を図り効率的に事業を推進する。

6 組織活動を通して地域社会との連携を図る

広く市民の要望に応えるため、センター役員等及び地区連絡員が積極的に活動を行う。

7 女性会員の活動をさらに支援する

(1)女性会員の就業機会の拡大に努める。

(2)加茂女会の活動を積極的に支援する。

8 各種講習会・研修会の実施

各種講習会・講座・研修会を実施し、後継者の育成を図るほか、広く市民の方々にも参加を促し、加入促進を図る。

9 会員交流事業の推進

会員交流事業を開催するほか、各種サークル活動等を支援する。